

2018・憲法記念日

安倍政権の憲法破壊ノ一

憲法守り生がす力 大きく!!

党県・宇都宮市議員団ら
決意新たに訴え

宇都宮民報

発行
日本共産党
宇都宮市委員会
弥生1丁目7-11
旭コーポ1階
634-8722

日本共産党発行

赤旗

日 7月 3497円
日 6月 823円




安倍政権の下で、9条に自衛隊を書きこむなどの改憲策動が執拗に進められている中で迎えた、日本国憲法施行から71年の憲法記念日。

野村せつ子県議、荒川つねお・福田くみ子両市議、原ちづる（千鶴）

天谷みえ子両市議予定候補は、アピタ前や二荒山神社前で、世界と日本の宝である日本国憲法を守り抜き、二度と「戦争する国」にさせない決意をこめて市民に訴えました。

「沖縄から見た安倍政権」

糸数慶子参院議員が講演

安保法制廃止！9条守れ！宇都宮市民の会第3回総会

4月29日開かれた同市民の会第3回総会には、ゴードンウィークの入り口にもかかわらず、約100名ちかくのみなさんが集まり、新年度の運動方針などが確認されました。

辺野古基地反対闘争やオスプレイ・米軍ヘリの事故、名護市長選挙の権力介入についてリアルに語り、予定していた時間もあつという間に過ぎてしまいました。

2月の名護市長選挙について、これまで2期務めてきた辺野古基地建設反対の稲嶺氏は、基地交付金など一切受け取らずに市の財政を見事に建て直してきました。非の打ち所のない現職の市長が、名もない実績もない新人になぜ負けたのか。3年も前から、自民党が党を挙げてお金もばらまき漁協や建設業者を抱

国民投票には
持ちこませないことが
大事!!

第2部で石田弘太郎代表が、国民投票法の問題点について説明。発議の仕方について、国会で決める点、現・国民投票法は、最低投票率の定めがない点、資金力にものを言わせたマスメディアを使った宣伝に制限がない点など、圧倒的に権力側が有利になる制度であり、国民投票に持ち込ませないことが大事であると強調しました。

沖縄への
なりふりかまわぬ
権力の介入リアルに
第3部では、沖縄選出の



講演をする糸数慶子氏

安倍政権退陣せよ!

第89回

栃木県メーデー

第89回栃木県メーデーは、宇都宮市で開かれ、約300人が参加しました。集会後、参加者は、約1・5キロをデモ行進し「安倍9条改憲反対」などと訴えました。

日本共産党宇都宮市議員団と来春の市議選予定候補の天谷みえ子・原ちづる両氏もそろって参加デモ行進を行いました。



原発いらない栃木の会総会 原ちづるレポート

4月28日、原発いらない栃木の会総会、記念講演に参加しました。

講演は現役でよしもと所属の夫婦漫才師として活躍しつつ、福島第一原発を取材し続けている「おしどりマコ・ケン」のお二人のお話でした。

神戸出身のマコさんの弾丸トークは、一瞬でも気を抜くと次の話題になっ

てしまうほどのスピード感でぐいぐい引き込まれました。

テレビでは「安全です」と放送されているのに、東京の自分のまわりの人間たちが、どんどん南へ海外へといなくなることに疑問をもち、本当に本当のことは自分たちで直接東電に聞くしかない、と取材に参加するようになるお二人。当初は、部屋に入りきれないほど沢山いた取材陣が、今では2、3組になつていて、という事実。私たちは忘れていない?と自分にも問いました。今では、一番の古株になりつつあるお二人は、まわりの流れには反して、どんどん取材の場を広げています。

原発事故後の福島の子どもたちの健康調査について、「原発廃炉のため、作業の進み具合など、まだまだ取材を続けていなくてはならないことが山ほどある」と言っていました。

「私たちが取材をしながら、良い日が早く来るとを、原発がなくなる日が早く来ることを願っている」という言葉が印象的でした。

(原ちづる党市くらし・子育て委員長)

五月三日の憲法記念日集会是宇都宮市立南図書館サザンクロスホールを会場におこなわれました。県内各地から会場いっぱい参加者がありました。



憲法記念日集会 天谷みえ子レポート

命どう宝

力強い主催者挨拶の後『「命どう宝」医師の眼から見た日本国憲法』と題した生協ふたば診療所天谷静雄医師による報告がありました。憲法二五条、「すべて国民は健康で文化的な最低限度の生活を営む権利を有する」社会保障は権利であることを堂々と主張すべきだとあらためて教えられました。「命どう宝」が心にしました。

つげられました。「約束」「希望」の意味をひとつひとつ解き明かして下さいました。「希望」とは「自ら実現する願望」私たち国民ひとりひとりが努力し行動することで勝ちとられていくもの。憲法の奥深さをあらためて、思い知らされました。

今年三月の自民党大会で確認された四項目の具体的改憲案についてもその問題点を説明して下さいました。

私たちは、日本国憲法を活かすきるために何をすればよいかを最後に話されました。まずは、安倍改憲を阻止し、憲法の内容の充実をはかりさらに発展させることでした。国民の支持を失った内閣は総辞職が一番の責任の取り方と話されました。私が今できることは、「安倍改憲NO! 全国民アクション」の三千万人署名をより多くの方に訴え集めていくことだと背中を押された講演でした。

(天谷みえ子党市医療・福祉対策委員長)

希望とは 自ら実現する願望

広渡清吾先生の講演は「約束と希望としての日本国憲法」と題して滑舌さわやかに始まりました。文学的なテーマから関心をひき

日本共産党宇都宮市議員団
定例無料
市政・法律なんでも相談会

雇用問題・多重債務・生活保護・年金・国保・住宅
道路・交通安全・その他なんでも・・・

日時 6月9日(土) 午後2～4時
7月14日(土)

会場 宇都宮市総合コミュニティセンター

連絡 日中 TEL632-2622 (党市議員団控室)
土・日・夜間 TEL634-8722 (党市委員会)
相談ご希望の方はできる限り事前にご連絡をお願いします。
秘密厳守します。弁護士が協力します。